

問1 1日の気温の変化が、晴れた日とくらべて小さくなるのは、どのような天気の日ですか。

1. 風がまったくない晴れの日      2. 日差しがとても強い日      3. 雲がまったくない日      4. くもりや雨の日

問2 気温をはかるときの高さ「1.2～1.5m」は、どこからの高さのことですか。

1. 校舎の屋上から      2. 自分の身長から      3. 木のてっぺんから      4. 地面から

問3 気温を正しくはかるとき、どのような場所ではかりますか。

1. 風の当たらない日かげ      2. 風の当たらない日なた      3. 風通しのよい日なた      4. 風通しのよい日かげ

問4 1日の気温の変化を表すために使われる、横のじくに時こくを、たてのじくに気温をとったグラフは何ですか。

1. 気温の棒グラフ      2. 気温の折れ線グラフ      3. 気温の円グラフ      4. 気温の帯グラフ

問5 空に雲が少しあっても、青空が見えているときの天気の名前は何ですか。

1. 雨      2. くもり      3. 晴れ      4. 風

問6 つぶの大きさが大きいものが多く、水がしみこむのが速いという特徴をもつ、地面のつぷは何ですか。

1. ねんど      2. すな      3. つち      4. じゃり

問7 昼間は高くなり、夜は低くなる、1日の中での温度のうつり変わりのことを何といいますか。

1. 1日の天気の変化      2. 1か月の気温の変化      3. 1日の気温の変化      4. 1年の気温の変化

問8 土のつぷの大きさと、水がしみこむ速さにはどのような関係がありますか。

1. 土のつぷの大きさに関係なく、しみこむ速さは同じである。      2. 土のつぷが大きいほど、水がしみこみやすい。      3. 土のつぷが大きいほど、水はまったくしみこまない。      4. 土のつぷが小さいほど、水がしみこみやすい。

問9 夕方をすぎたあとの気温の変化と、気温がもっとも低くなるタイミングについて、正しいものはどれですか。

1. 夕方をすぎると気温はだんだん下がっていき、夜中の12時にいちばん低くなる      2. 夕方をすぎると気温はだんだん下がっていき、日の出の少し後にいちばん低くなる      3. 夕方をすぎると気温はだんだん上がっていき、日の出の少し後にいちばん低くなる      4. 夕方をすぎても気温は変わらず、日の出の少し後に急に低くなる

問10 空に雲がたくさん広がって、青空がほとんど見えないときの天気を何といいますか。

1. 雨      2. くもり      3. 雪      4. はれ

問11 地面を流れる水は、地面のどのような特徴にそって、どのように流れますか。

1. 地面の平らなところによって、右から左に向かって流れる。      2. 地面の平らなところによって、左から右に向かって流れる。      3. 地面の傾きにそって、低いところから高いところに向かって流れる。      4. 地面の傾きにそって、高いところから低いところに向かって流れる。

問12 空に雲があるとき、天気が「晴れ」であるといえるのは、どのような状態のときですか。

1. 空全体が雲でおおわれているとき      2. 青空が見えているとき      3. 雨がふっているとき      4. 強い風がふいているとき

問13 1日のうちで、気温がもっとも低くなるのはいつですか。

1. 夜中の12時ごろ      2. 日の出の少し後      3. 日の入りの少し前      4. お昼の12時ごろ

問14 気温をはかるとき、温度計に日光が直接当たらないようにするのはなぜですか。

1. 温度計が直接あたためられて、正しい気温がはかれなくなるから。      2. 温度計がぬれてしまって、正しい気温がはかれなくなるから。      3. 温度計が冷やされて、正しい気温がはかれなくなるから。      4. 温度計のまわりの風が強くなって、正しい気温がはかれなくなるから。